

発行日 2019年6月15日
発行 町田市市民部市民協働推進課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
町田市役所2F
TEL 042-724-4362 FAX 050-3085-6517

企画・制作 株式会社VisionDesign
〒194-0021 東京都町田市中町1-17-11-3F
TEL 042-711-7770 FAX 042-711-7804

表紙撮影 竹之下 三緒



- 6 特集1
自然と共生するまち
- 10 特集2
畠田 瞳
日本代表としての自覚、
そして自信
- 12 街を歩く
小山田緑地
- 14 THEまち人 file025
木曾南自治会
- 16 THEまち人 file026
NPO法人 たがやす
- 18 マチダdeグルメ
ペットと一緒にいけるお店
- 20 **新企画** カイル・カードの商店街へGO!
第1回 鶴川団地センター名店街
- 22 Machibito-Snap
「令和でも大切にしたい町田の風景」
- 24 まちびと写真館 其の十三
- 25 プレゼント&アンケート
- 26 まちびとひろば



この冊子は40,000部制作し、1部あたりの単価は69円です
(職員人件費を含む)

*本紙掲載の写真・記事等の無断転載および複写を禁じます
*尚、本紙の表記内容は2019年6月15日現在のものです



住まいを考える
玉川学園・N邸

経年変化をたのしむ築18年自然素材の家。 家族の成長に寄りそい次のステージへ

天然石や木、紙など本物の自然素材にこだわった住まいは、
家族の成長とともに時を刻み、味わいを増していきます。

「本物の自然素材を使っているところは、年をとって味のある表情になるのだと改めて感じています」

築18年目のN邸は、シンプルなプランのなかに、天然木のキッチンカウンターや石材を用いた水まわりなど、素材へのこだわりが見られます。インテリアコーディネーターでもある奥様は、当初より経年変化を見越した適材適所の素材使いを求めました。そのため、年月を経たそれぞれの材は、今も艶こそあれ、カビやひび割れはほとんど見られません。

一方、ドッグトレーナーで犬の教室「アウラ」を主宰するご主人は、間仕切りの少ない大らかな間取りと、犬も過ごしやすいた夏涼しく冬あたたかい家を望みました。段差地に建つN邸は道路に接する上階に玄関を設け、勾配天井とロフトのある2階にLDKを配し開放感を得ています。1階は鉄筋コンクリート造の外断熱に。

内壁は打ち放しで仕上げ蓄熱体にもなります。断熱性能を高めた間仕切りの少ない空間は、冬はOMソーラーで床からほんのりあたたかく、夏は2階のエアコンから階下まで冷気が下がります。

竣工当時はお子さんの誕生前でしたが、この春、長男のI君は中学生に。

「最近、ロフトを子ども部屋に仕立て直し、自分の部屋ができて喜んでますよ」と奥様。生活に合わせて使い方をえられる大らかなプランが奏功していました。一方で、将来の夫婦二人暮らしに向けて、互いに仕事をもつお二人の空間をどう配分するかはこれからの課題だそう。

DIYが得意なご主人が手入れをしてきた板張りの外壁や木部の塗装もふくめ、愛着のある我が家をさらに長もちさせるためにやりたいことはたくさんあるというご夫妻。第2章、3章と、家族と住まいの物語は続きます。



1.2. 2階LDK。キッチンカウンターの扉はバースアイの突板。天板は南洋材のピンガ 3. 天然石と木を用いた浴室は撥水処理でお手入れがラクに 4. 道路からの外観は平屋のような佇まい